

第26回

重症心身障害療育学会学術集会 in 東京

実行委員会副委員長 島田療育センター副院長 有本 潔

平成27年10月1日・2日 多摩市複合文化施設パルテノン多摩

10月1日・2日の第26回重症心身障害療育学会学術集会は島田療育センターの単独開催となり、92題の演題を中心に運営を行いました。前日9月30日の施設見学会では見学者60名をお迎えし、当日の参加者は当日参加も含め500名にのぼりました。また、意見交換会にも約200名の方々にご参加いただきました。

当日は秋津療育園、島田療育センターはちおうじのスタッフを含めて、30数名の職員に会場・受付等で持ち場を分担していただきました。時間や場所の制約や、予定の変更などで、スタッフには大変忙しい思いをされたかと思いますが、大過なく終了できたことは、改めてセンターで持ち場を守っていただいた職員を含め、皆様の尽力の賜物と感謝いたします。慣れない仕事でとまどうこともあったかと存じますが、こうしたプロジェクトをこなすことで、日常業務への取組みに何か資することがあれば幸いです。



重症心身障害児(者)の処遇や施設の在り方についての制度や考え方は、近年大いに揺れ動いています。その中で、各地域・施設あるいは発表者の実情、考え方を虚心坦懐に受け止めて日々の活動を見直し建設的な議論をすることが求められています。今回の学会がこのような場になることを願いましたが、その評価は今後の本学会の発展によって下されるものと存じます。来年は熊本の施設が担当されますが、其々の立場で協力・支援、参加されますことをお願いいたします。

第41回

日本重症心身障害学会学術集会

東京都で9月18日(金)～19日(土)の2日間にわたり、開催されました。

当センターからは、1病棟の「骨折予防対策の取り組みと職員の意識」、3病棟の「関わり遊びの視点から腹臥位施行中の過ごし方の検討」を発表してきました。また、シンポジウムでは、有松顧問による「施設看護管理者の立場から重症心身障害看護の持つ力」という発表がありました。それぞれの施設で、日々努力を重ねている姿が伝わってくる発表がたくさんありました。それらの情報を共有して、より多くの方に良い療育を提供できるようにする素晴らしい機会になりました。

(看護師 戸島 洋)



第3病棟 大遠足

10月5日に3病棟の東棟大遠足がありました。去年に引き続き、今年もデジタルハリウッド大学に行きました。利用者様全員が参加することができ、少し肌寒い気温ではありましたが、広いグラウンドに出て、秋の陽気を感じる事ができました。

今年は林間学校をテーマに利用者様と一緒にフォークダンスをしたり、キャンプファイヤー



をしました。利用者様とご家族、職員が一体となって楽しめたように思います。また、グラウンドからはモノレールを間近で見ることができました。利用者様は普段は見られない景色を見ることができ、驚いたり、嬉しそうな表情を浮かべていました。(保育士 玉田 ムツミ)



第7病棟 大遠足

今年の大遠足はいつもとは内容を変えて行いました。それは“劇”です。演目は誰もが知っている『桃太郎』です。

まず、劇に必要な小道具を活動の時間に利用者様と作る場所から始まりました。出演者は9月・10月のお誕生利用者様になりました。本番まであまり練習する時間がなく心配でしたが、いざ本番になると不安な気持ちもどこかへいきました。劇の間、利用者様とご家族、職員

の笑顔がたくさん見ることができました。みんなで楽しい時間を一緒に過ごすことができ、本当に良かったです。

(保育士 伊野 佳子)



駒澤大学高等学校吹奏楽部 訪問コンサート

9月22日(火)祝日の午後、当センターのグラウンドを会場に訪問コンサートを開催しました。駒澤大学高校吹奏楽部の皆様、総勢100名の演奏は素晴らしいものでした。

1年生から3年生まで、部員の皆様がこの日のために一生懸命練習してくれました。迫力のあるサウンドとユーモア溢れる楽器紹介

に、利用者様・職員は笑顔と拍手喝采で応えました。

この日は汗ばむほどの好天気でした。屋外での90分間の演奏、本当にありがとうございました。(療育長 高橋 節夫)



島田療育センターへの ～想い～

島田を支える力

療育部第6病棟 療育主任 牧田 千秋

就職したきっかけ

昭和50年代の前半、高校2年生だった私は、夏休みの特別活動として、島田療育園へのボランティアに参加したのが始まりでした。その時まだ高校生だったこともあり、最初に配置された場所は、洗濯場でした。当時は全ての洗濯を施設内で行い、各病棟へ戻していました。その中でさせていただいたことは、洗濯後高温乾燥されたおむつを、一枚ずつ両手で、アイロンを掛けるように広げ、のばしていく作業でした。夏場の冷房もない、大型扇風機のみの中で、高温の布の山を広げていく作業は、とても大変なものだったことを覚えています。そして、翌年のボランティアは、病棟に配属されました。元気な利用者様の方々と一緒に、今の中沢交差点付近まで、散歩に行きました。その頃は道路の横には側溝があり、周りは背丈以上の草におおわれ、民家も転々としがありませんでした。でもその交差点には、小さな森と、大きな木が一本あり、その下はいい日陰がありました。そこには、駄菓子と日用雑貨を売っているお店が一軒だけあり、その日陰を目指し、散歩に行くのが日課ようになっていました。今でも不思議なことは「その頃もしかしたら、将来ここで働いているかもしれない」と思ったことがあったことです。翌年アルバイトから就職をしました。

いつの間にか、年月が流れ、私自身も介護福祉士という資格を取り、介護のプロを目指しました。

就職してよかったこと

これまで様々な病棟を廻らせていただきました。再び以前の病棟に戻ると、いつも思うことがあります。それは、同じに年を重ねていること。でも利用者様一人ひとりのその純粋さは、いつまで経っても変わらず、その人らしさをしっかり持っている方が多いことです。さらにもう一つ。しばらく接していると、その数年前の私を覚えて下さった方も多く、それが大きな印象として残っています。毎年多くの職員が異動していく中で、その時だけの職員と利用者様ではなく、つながりを持ち続けてくださったことがとても嬉しく、また頑張ろうと思わせていただけました。

今の仕事に対する想い

私たちは、チームで利用者様を支えています。多くの専門家が集まり、日々生活を考えています。その中で、時に思いも掛けなかったような発想をする職員に出会ったりします。私は、その思いもよらない発想がとても大事だと思っています。少しでも生活に変化をつけ、いつでも新しい、違った想いや目を持って接すること。同志であることも大事にし、一致協力してよりよい生活や、その人生を支えていく。利用者様の人生の重さを忘れずに、見守っていくこと。そしていつまでもともに歩いていく。そのような想いを肝に銘じ、これからも接して行けたらと思っています。

医療安全講習会

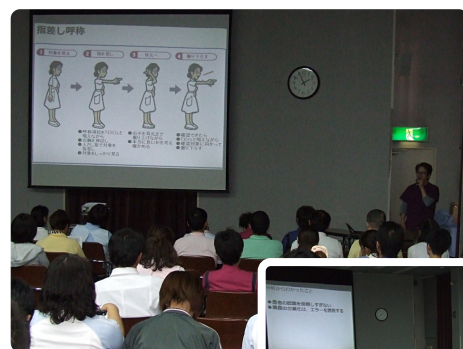
今年度第1回目の医療安全講習会が9月28日、10月9日の両日開かれました。今回は「ヒューマンエラーとKYT」というテーマで稲田先生にお話ししました。島田の実情に即した具体的な内容で、大変有益なお話でした。

両日あわせて284名の出席があり、毎回高い出席率で医療安全の担当としてはうれしく思っております。ヒヤリハットの報告件数は、24年度545枚、25年度771枚、26年度906枚と推移しております。

大半は軽微な事案ですが、中には講演の内容

と同じケースもあり、今回の講習を実際に生かしていただきたいと思います。

(副院長 兼 医療安全対策部長 磯田 功司)



ちよつとひと息

2年前、このコーナーで180gの子猫を拾った件を書きました*。あの時は、里親が見つかるまでと思って拾ったのですが…4kgまで成長しました。もともとは私も嫁も猫が大の苦手でした。近所の野良猫達が、手入れしていた畑でトイレをしてしまうことが多かったからです。猫が畑でしゃがんでいる姿を見つけると、走って追い掛け回すほどのアンチ猫派でした。それが今は「今日オシッコ出てないね〜?」「今日ウンチ出てないね〜?」「元気ないね〜大丈夫かな?病院行こうか〜?」と、猫に声掛けする夫婦に…全く違う意味で猫のトイレを気に掛けるようになりました。当時の病院診察券の名前欄は「保護猫(拾った猫)」でしたが「澁川トラちゃん♀」に変更されています。



(理学療法士 澁川 真)

*島田療育センターニュース230号掲載

島田の動きあれこれ

- ◆第26回重症心障害療育学会学術集会 記事掲載
10月1日(木)、2日(金)に行われました
- ◆第3病棟大遠足 記事掲載
10月5日(月)に行われました
- ◆第7病棟大遠足 記事掲載
10月6日(火)に行われました
- ◆第2病棟大遠足(1班)
10月7日(水)に行われました
- ◆第6病棟大遠足(1班)
10月8日(木)に行われました
- ◆第2病棟大遠足(2班)
10月13日(火)に行われました
- ◆第1病棟大遠足
10月15日(木)に行われました
- ◆合同防災訓練
10月24日(土)に行われました
- ◆作業療法科講習会
10月24日(土)に行われました
- ◆第5病棟大遠足
10月28日(水)に行われました
- ◆第6病棟大遠足(2班)
10月29日(木)に行われました
- ◆摂食機能療法セミナー
10月29日(木)に行われました

11月 行事予定



(○数字は病棟名)

- 2日(月) 買物外出 多摩センター(ほつと)
- 4日(水) ドライブ 町田りす園⑤
- 4日(水) 運動会③
- 6日(金) ドライブ サリ北°1-05ト⑦
- 9日(月) 小遠足 ズーラシア③
- 10日(火) 小遠足 昭和記念公園②
- 11日(水) 小遠足 こどもの国⑦
- 13日(金) 小遠足 相模原麻溝公園①
- 14日(土) 誕生会
- 16日(月) 療育集談会(厚生棟)
- 17日(火) ドライブ 多摩センター①
- 18日(水) エプソン・ゆめ水族園(厚生棟)
- 19日(木) 小遠足 NHKスタジオパーク⑤
- 25日(水) ドライブ パルテノン多摩②
- 26日(木) ドライブ 一本杉公園③
- 27日(金) 小遠足 府中市郷土の森⑥

入退所 状況

平成 27年 9月	入所	退所
長期	0名	0名
短期	16名	15名
緊急一時	21名	20名
医療緊急	2名	2名

お知らせ

- ◆ミニ福祉機器展 くつろぎフェスタ2015
日時 | 11月8日(日) 11:00~15:00
会場 | 島田療育センター 厚生棟
- ◆第11回 心理講演会
日時 | 11月29日(日) 13:30~16:00
会場 | 島田療育センター 厚生棟
- ◆第25回 多摩市障がい者美術作品展
日時 | 11月29日(日)~12月6日(日)
会場 | パルテノン多摩 特別展示室

発行者 社会福祉法人 日本心身障害児協会
島田療育センター

住所 東京都多摩市中沢1-31-1

TEL 042 (374) 2071 (代表)

URL <http://www.shimada-ryoiku.or.jp>